



2026 年 1 月 27 日

各 位

会 社 名 ト ル ク 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 檜 垣 俊 行
(コード番号 8077 東証スタンダード市場)
問合せ先 管 理 部 長 志 柿 貴 士
(T E L : 06 - 6535 - 3690)

スタンダード市場の上場維持基準の適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2025 年 10 月度期末の 2025 年 10 月 31 日時点（以下「基準日」という。）において、東京証券取引所スタンダード市場における上場維持基準を充たしていないと判定されたことから、下記の通り、上場維持基準への適合に向けた計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の 2025 年 10 月 31 日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下の通りとなっており、流通株式比率については基準に適合していません。当社は流通株式比率に関して 2026 年 10 月末までに上場維持基準に適合するために、各種取組を進めてまいります。

なお、流通株式比率基準について、2026 年 10 月 31 日までの改善期間内に適合していることが確認できなかった場合には、東京証券取引所より監理銘柄（確認中）に指定されます。その後、当社が提出する 2026 年 10 月 31 日時点の分布状況表に基づく東京証券取引所の審査の結果、流通株式比率基準に適合している状況が確認されなかった場合には、整理銘柄に指定され、当社株式は 2027 年 5 月 1 日に上場廃止となります。

	株主数	流通株式数	流通時価総額	流通株式比率
当社の状況 (2025 年 10 月 31 日時点)	3,655 人	69,825 単位	18 億円	24.9%
上場維持基準	400 人	2,000 単位	10 億円	25.0%
計画書に記載の項目	—	—	—	○

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(基本方針)

当社は、上場会社としての市場流動性・投資家層の拡大を通じた中長期的な企業価値向上を基本方針とし、上場維持基準への早期適合および安定的な維持を図ってまいります。資本政策については、成長投資・財務健全性・株主還元のバランスを踏まえ、適切に検討してまいります。

(課題)

当社は、これまで株主還元および資本効率の向上を目的として自己株式の取得を継続してまいりました。その結果、基準日時点において自己株式の保有比率が発行済株式総数に対して約 19.4%と高水準となっております。自己株式は流通株式に含まれないため、流通株式比率が基準を僅少ながら下回る主因となっております。また、安定株主比率が相対的に高いことも、市場流動性の面での課題として認識しております。

(取組内容)

流通株式比率の改善に向け、自己株式の一部消却を施策の一つとして検討しております。具体的な消却株数・実施時期については、財務健全性、株価水準、株式市場の状況等を総合的に勘案し、取締役会決議を経て決定のうえ、決定次第適時開示いたします。なお、取組にあたっては、株価形成に影響が生じることがないように、留意のうえ取り組みます。また、当社業績や株式市場の動向を踏まえて、2026 年 10 月末時点までに、流通株式比率の改善を図ってまいります。

以 上